伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード		名	称		コード	名称
事業名	1128	スポーツ活動	- 振脚車業		会計	01	一般会計
尹木石	1120	ハハ ノルヨ	加兴于木		款	10	教育費
基本施策	34	だれもが気楽	だれもが気楽に楽しめるスポーツを振興する			06	保健体育費
					目	01	保健体育総務費
担当部課名	教育委員会島ヶ原分室				細目	102	スポーツ活動振興事業
作成者氏名	JIJI	口正仁	連絡先	(59)2058	細々目	01	スポーツ活動振興事業

事業の計画・内容

	果の計画・内谷	
_	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
争	体育指導委員や自治会連合島ヶ原支部、学校教育関係等で組織された伊賀市体育協会島ヶ原支部によって地区住民を対象に、各種ス	スポーツ活動に対する欲求が高まってきている中、有効な余暇利用が図る
未	れた伊賀市体育協会島ヶ原支部によって地区住民を対象に、各種ス	ことができる。又、健康維持、増進に役立つ。
のロ	ポーツの振興と健康づくりを推進する。	
目		
的		
	○体育まつり	
本	〇第39回ソフトボール大会	
年	〇第10回グラウンドゴルフ大会	
度	〇第6回地区親善ソフトバレーボール大会	
事	〇第37回ゲートボール大会	
業		
内	〇第1回ターゲットバードゴルフ大会	
容	〇第290回地区親善ソフトボール大会	
L.	〇第11回グラウンドゴルフ大会	
	開始年度 平成 年度 終了年度 平成 年度 🔻	根拠法令·要綱等 伊賀市体育協会支部設置規程

投入資源

			H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員	(人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合	計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳		事業費(B)	780	720	660
(千円)		委託料	780	720	660
		その他			
合計(A+B)			2,220	2,160	2,100
③財源内訳	特定財源				
(千円)		地方債			
		受益者負担			
		その他特財			
	一般財源		2,220	2,160	2,100
F==10~31	- 関する性	記車店			

上記①~③に関する特記事項

B年度から体育まつり予算について3年間10パーセントづつ委託料減

事業実績		中结抗		西 店
活動指標	単位	実績値		票値
		H17	H18	H19
各種スポーツ大会参加延べ人数	人	1200	1300	1400
各種スポーツ大会開催数	回	8	8	8

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
各種スポーツ大会参加者総数	地域で気軽にスポーツ参加している状況を表すため閉催された名		1200 目標 ()	1300	1400
			目標())		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

競技志向の強い大会が多く参加者の偏り、固定化が進んでいるようにおもわれる。新たな生涯スポーツの普及を図る必要がある。

	必要性	4		総合評価
評	有効性	4	市民が各種大会を通じスポーツに親み世代間の交流や健康増進に寄与している。	
価	達成度	4	スポーツへの参加は個々の技術経験によって偏り等があることは否めず、止むを得ない。	ΙA
	効率性	4		